



パッテロー通信



《学校の教育目標》 心豊かでたくましい実践力をもつ子

No. 27

令和2年 3月25日

卒業メッセージ

校長 加藤 辰司

年号が平成から令和に変わり、新たな思いで卒業生を送り出すはずが、このような締めくくりとなってしまうことは、いかんともしかたないこととは言え、残念でなりません。何とか卒業式を挙行できますが、卒業生並びにその保護者の皆様、そして卒業を一緒に祝ってくれるはずであったにも関わらず出席できない来賓の皆様方や1年生から5年生の在校生の皆さんには、大変申し訳ない思いでいっぱいです。感染予防のため、合唱もなく、呼びかけの代わりに代表の言葉になり、校長式辞も短くして時間短縮に追われました。何とか一人一人に卒業証書を渡せることが唯一の救いです。そこで卒業式の中では伝えきれない卒業生への感謝の思いをこの最後のパッテロー通信の紙面を借りて伝えたいと思います。

卒業生の皆さん、卒業おめでとう。各地で史上最も早い桜の開花の便りが届いている中、三十二名の卒業生の皆さんを無事送り出すことができ、大変うれしく思っています。

和知小学校で合い言葉「パッテロースピリッツ」に取り組み始めたのは、卒業生の皆さんが四年生の時であり、今年で三年目となりました。三年で一区切りとよく言われますが、卒業生の皆さんは、その集大成とも言うべき取り組む姿と成果を今年一年で見せてくれました。

今年、校長先生が渡した「パッテロースピリッツ大賞」の数は、全部で25枚。この休校がなければ、さらにその数は確実に増えていたはずです。その中で卒業生の皆さんが関わったものは16枚もありました。今年、いかに卒業生の皆さんが和知小学校の中にパッテロースピリッツを広げることに貢献してくれていたかが、このことからよくわかります。

一学期、入学式準備から始まった皆さんの仲間の笑顔を見るための活動は、一年生を迎える会から修学旅行、そして二学期のにこにこフェスティバルを経て、三学期の六年生を送る会へと途切れることなく、この一年間様々な行事の中で繋がっていきました。その行事のたびに行う振り返りで、皆さんの文章の中に「パッテロースピリッツ」という言葉が、少しずつですが、確実に増えていきました。例えば、「(前略)今年のにこにこフェスティバルは、パッテロースピリッツあふれていて、お店側をやってもお客さん側をやってもすごく楽しかったです。(後略)」のように。それは皆さんの心の中に、そして和知小学校の中に確実に「パッテロースピリッツ」が根付いていったことの証明でもあります。

そういった行事に対する取組だけでなく、日常の活動においても卒業生の皆さんは、「パッテロースピリッツ」を常に意識してくれました。それが最もよく現れていたのが、皆さんの本年度の学級目標「絆 ～柱・笑顔・あいさつ～」にもある、あいさつです。

昨年度からの「和知小のあいさつを本物にしよう」という願いを引き継ぎ、アンケート調査を何度もとり、「ぼかぼかの木」や「あいさつの虹」の取組を行うなど一年間を通して、全校のみんなの先頭に立って引っ張ってくれました。何より、「自分たちが模範を示そう」と元気な声と笑顔のあいさ

つを心がける姿に最上級生らしい頼もしさを感じました。そのおかげで、最近では地域の方や来校される方から「元気なあいさつができるようになってきましたね」と言っていただけできるようになりました。

もう一つ、今年の和知小学校を象徴する活動が、手話を広げる取組です。一年生に入学してきた難聴の子が、安心して学校生活を送ることができるようにするために、自分たちにいったい何ができるのかを一人一人が真剣に考えて

くれました。まず一年生が一学期の全校集会で真っ先に紹介してくれた手話の挨拶。休み時間一年生の子たちと本当によく一緒に遊んでくれる卒業生の皆さんは、その中で少しずつその手話の挨拶を自然に使えるようになっていきました。全校で取り組んだ「OMOIYARIの歌」。三年生の子が作ってくれた手話の振り付けを、放送委員が中心となって三月に予定していたお礼の会に全校で披露しようと練習を続けました。また、六年生を送る会の中で発表してくれた六年生の合唱「変わらないもの」。限られた練習時間であったにも関わらず、見事に揃った手話と美しい歌声を体育館いっぱいに響かせてくれました。

皆さんがすばらしいのは、単に手話に取り組むだけで終わらなかったことです。「どうしたら、さらにわかりやすく和知小の全員に思いを伝えられるか」を考えて、児童集会の委員会発表でセリフを大きな紙に書いて見せるなど、様々な工夫をする姿が見られました。その時の皆さんの頭の中には、きっと仲間の笑顔がはっきりイメージされていたに違いありません。そして卒業生の皆さんのその思いを各学年の仲間が、六年生を送る会の各学年の発表の中で見事に生かしてくれました。まさに「パッテロースピリッツ」が和知小いっばいに広がったことを実感できる幸せな瞬間となりました。

卒業生の皆さんとの思い出を綴っているときりがありませんが、別れの時が近づいてきました。今回思わぬ形で私たちの思いとかけ離れた卒業式となってしまいました。残念ながらこれから先、皆さんの前にはたくさんの希望に満ちた未来が待っているのと同時に、今回と同じような困難が、いつ何時起こらないとも限りません。それでも、その未来に向かって皆さんは、一步一步歩みを進めなければなりません。

「今ある一日は当たり前の日ではない。」よく使われる言葉ではありますが、その意味を今回のコロナウィルス、そして校長先生が毎年3月11日に話してきた東日本大震災が実感として私たちに教えてくれています。だからこそ今この瞬間を大切に生きてほしい。そして、その一瞬一瞬の中で、願わくば「パッテロースピリッツ」が皆さんの心の支えとなってほしい。苦しいときにこそ和知小学校で取り組んだ「パッテロースピリッツ」を、仲間の笑顔のためにがんばることが自分の笑顔に繋がることを思い出してほしい。そして笑顔を表す手話が皆さんの元気が出るための一つのきっかけとなるよう、記憶にとどめておいてもらえるのであれば、こんなにうれしいことはありません。

最後に卒業生の保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございませう。六年間にわたる和知小学校への様々な温かいご支援・ご協力に厚く感謝申し上げますとともに、これからもお子様を陰になり日向になり、支えていただきますようお願い申し上げます。

卒業生の皆さん、いよいよお別れです。校長先生にとっての最後の卒業生を送り出せる学校が、この和知小学校で本当によかったと今、心の底からそう思います。今まで本当にありがとう。このメッセージを卒業生への最後のパッテロースピリッツ大賞として授与し、さらなる皆さんの活躍を祈って、お祝いの言葉とします。

ありがとうの気持ちを伝えよう



2月のパッテロー活動を紹介します

◇6年生を送る会



5年生企画のもと、全校が一丸となって温かい会をつくりあげました。引継ぎでは「校旗」「きんもくせいグループ旗」「通学班旗」「パッテロースピリッツ」に加え「あいさつ」を新たに加え、6年生が今年度大切にしてきた5つを全校で確かめ合いました。多くの6年生保護者の皆様にもご参加いただき感謝いたします。

◇なかよしペア読書・職員読み聞かせ



今年度最後のなかよしペア読書、下学年・上学年とも楽しい時間となりました。今年度も読書好きな子が増えています。保護者の皆様、ボランティアの皆様には、子どもの笑顔を思い浮かべながらの本選び、読み聞かせに感謝いたします。

◇あいさつの虹



あいさつを本物に！を合言葉とし「あいさつの虹」の取組を行いました。

◇租税教室（6年生）



中濃法人会肥田さんから、税を納めることの大切さについて学びました。

◇点字教室（4年生）



3学期4年生は福祉をテーマとして学びました。古田政幸さんを講師に招き、点字に触れました。

◇手話教室（4年生）



後藤淳子さんを講師に招き、全校合唱「おもいやりの歌」で使う手話について学ぶことができました。

◇せんべいづくり（3年生）



伊藤製菓さんを講師とし、せんべいづくりに挑戦しました。

◇授業参観 ～ご参観ありがとうございました～



6年生は一人一人が感謝の思いを親に伝える時間となりました。

PTA 総役員会 *役員の皆様、ありがとうございました。

2月17日（月）PTA 総役員会において、令和2年度新本部役員を紹介と内規等の一部改正承認がありましたので、お知らせします。

①令和2年度PTA本部役員（敬称略）

役職	会長	副会長		母親代表	書記	会計
氏名	伊藤洋雄	石井晋一	後藤律子	乗原真弓	瀬瀬雅絵	石黒 誠
地区名	野上上	野上上	大門西	中組	大門西	栄

②内規等の一部改正に関する要旨

- ◆「PTA役員選考などの内規」改正について
 - ・学級委員について、令和2年度入学生以降は、学級委員は一人の子どもにつき1回とする。ただし父親（母親）が学級委員を経験しても、母親（父親）は免除されない。また別の子どもの学年については免除されない。
 - ・平成31年度入学生までは、学級委員は一人の子どもにつき1家庭1回とする。（変更なし）
- ◆「PTA慶弔規程」改正について
 - ・「病気・傷害の場合」の部分削除した。その他は変更なし。

年間給食費の返金について

4月～2月の給食費について、次のとおり返金がありますのでご確認ください。なお3月分の給食費は引き落とししておりませんのでご承知おきください。

科目	1-1	2-1 2-3 2-4	3-1	4-1	5-1	6-1	3-4	4-4	5-3	6-3
給食費	1540	1020	500	760	1280	1020	1020	1280	2060	1540

新型コロナウイルス感染症対策へのご理解・ご協力ありがとうございます。

3月2日（月）より臨時休業の措置となり、保護者の皆様には多大な負担をおかけしています。卒業式は規模を縮小して実施、修了式・離任式は実施しない等、お子さんの節目となる行事が万全な状態で実施できないことは誠に残念ですが、今の非常時体験が後々の人生の糧とできるよう、安全第一で乗り切ってまいりたいと思います。引き続き負担をおかけし恐縮ですが、何卒よろしくお願いいたします。

なお、4月の予定について、現在のところ裏面の通り計画をしておりますが、今後の終息状況に応じて変更される可能性もあります。変更についてはすぐメールにてお知らせいたしますので、メールの登録へのご協力についてよろしくお願いいたします。